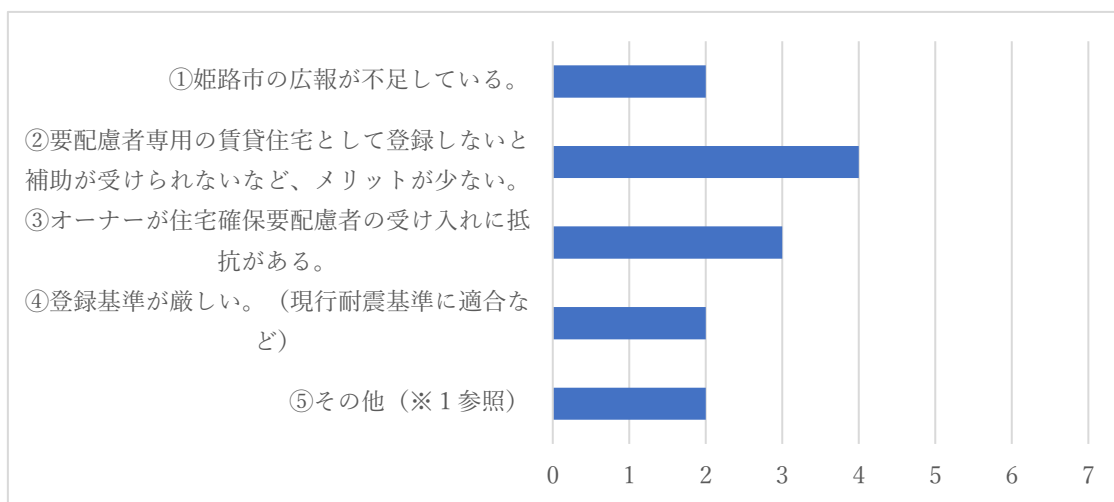


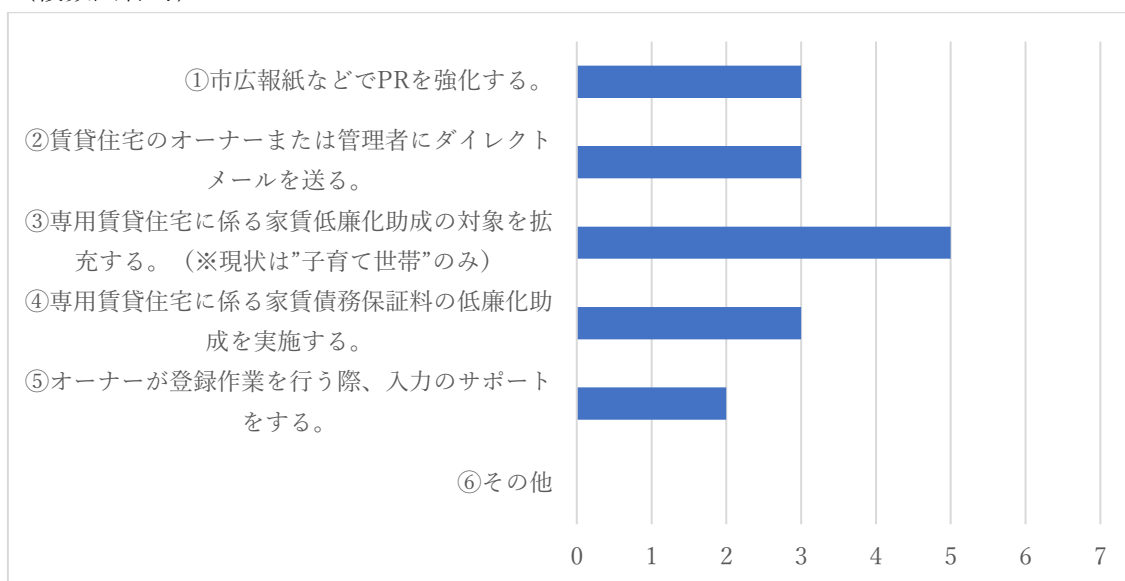
アンケート調査結果報告

Q1. 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律。以下『住宅セーフティネット法』が改正され、住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅（セーフティネット住宅）の登録制度が創設されました。しかしながら、セーフティネット住宅の登録が伸び悩んでいます。何が原因だと思われますか。（複数回答可）



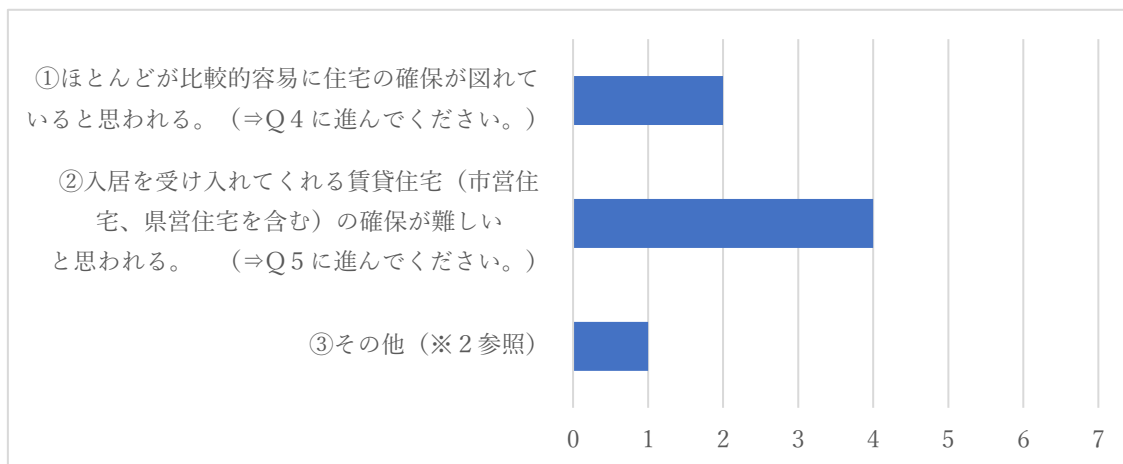
※1) その他意見 ・ 確実な入居など、登録のメリットが不明確
 ・ 不動産事業者から考えを聞くべき

Q2. セーフティネット住宅の登録を増やすために、今できることは何だと思われますか。（複数回答可）



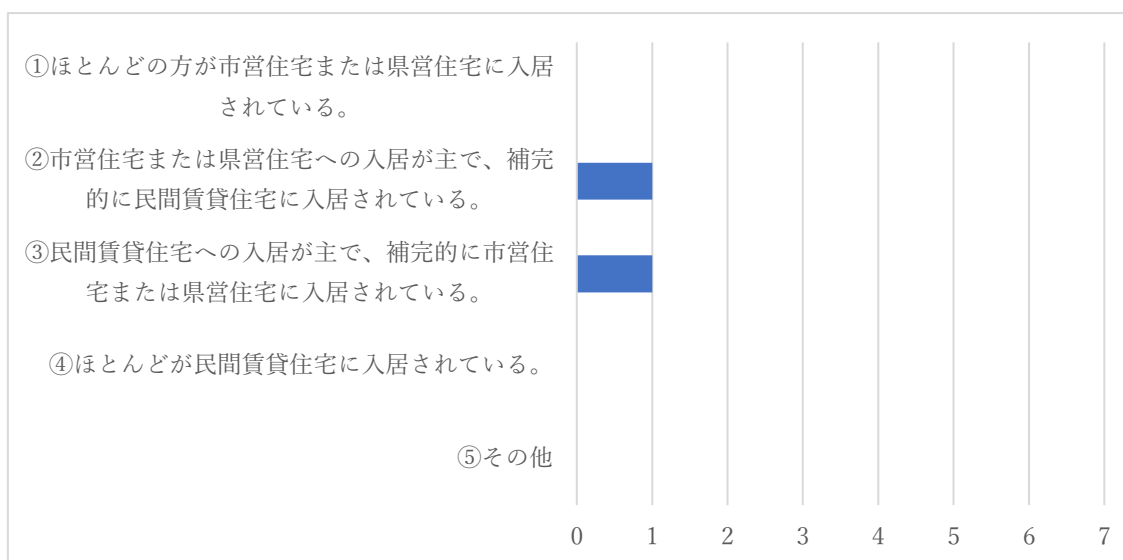
資料⑤

Q3. 住宅確保要配慮者の姫路市内における住宅確保の現状についてお伺いします。



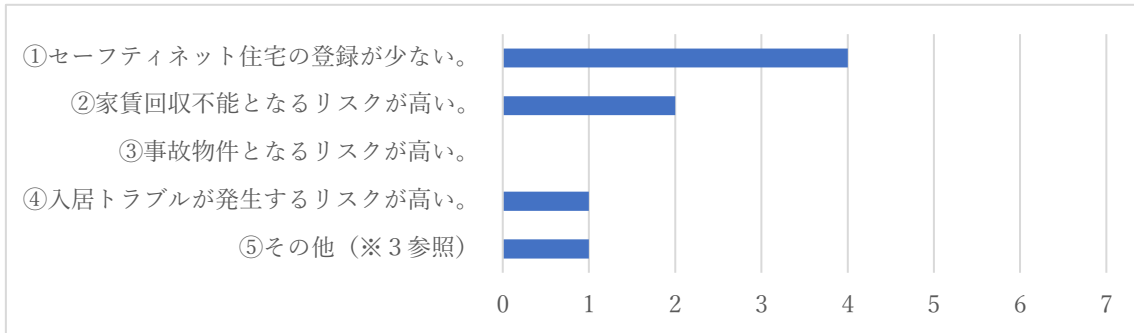
※2) その他意見 ・ 要配慮者のニーズと入居条件にミスマッチがあるのではないか

Q4. Q3で①とお答えになった方にお伺いします。そう思われる理由をお答えください。



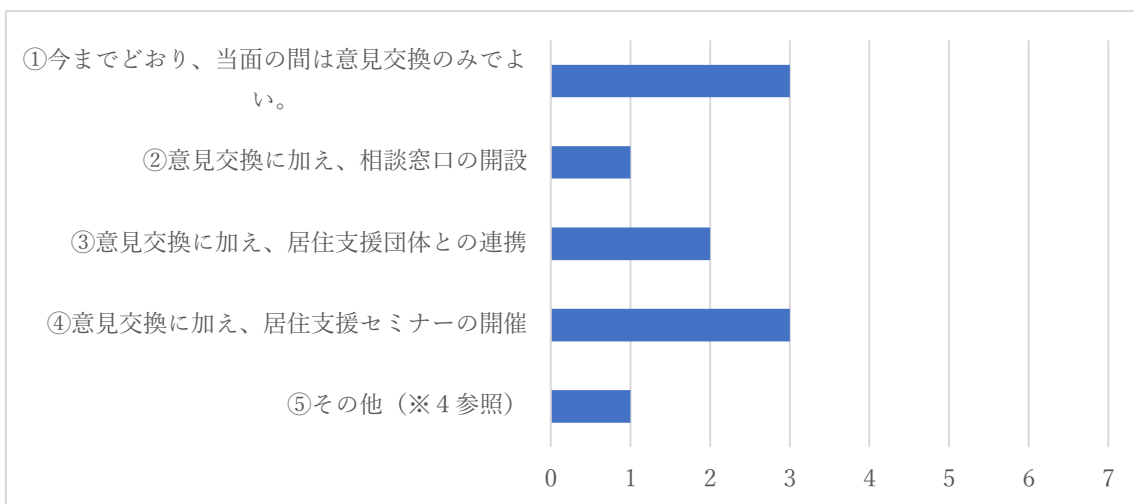
資料⑤

Q5. Q3で②とお答えになった方にお伺いします。そう思われる理由をお答えください。(複数回答可)



※3) その他意見 ・ 希望する住宅の入居審査に通らない

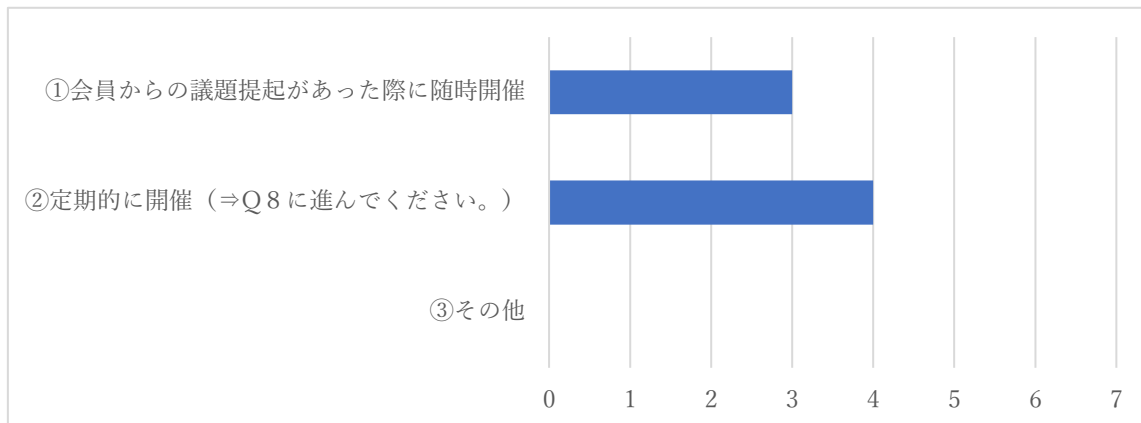
Q6. 今後、姫路市居住支援協議会としてどのような取組が必要だと思われますか。(複数回答可)



※4) その他意見 ・ 現状が把握できていないので、何とも言えない

資料⑤

Q7. 今後の姫路市居住支援協議会の開催について適切と思われるものをお答えください。

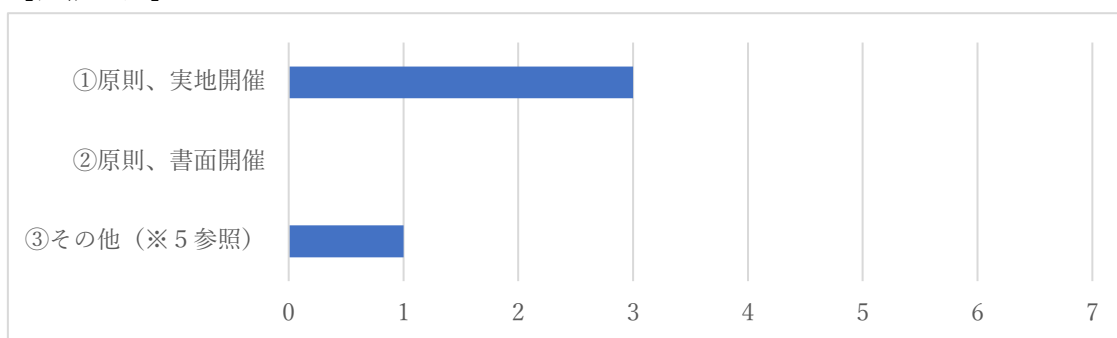


Q8. Q7で②とお答えになった方にお伺いします。「定期的」の期間及び開催方法についてお答えください。

【「定期的」の期間】



【開催方法】



※5) その他意見 ・ オンライン

Q9. その他、姫路市居住支援協議会の運営に関し、ご意見がありましたら、お願いします。

- ・ 空き家バンクとの連携及び生活保護等の部署とを含めた連携が必要